

平成20年度末 鉄軌道駅における段差解消に向けた対応状況について

平成21年3月31日現在

事業者名	1日あたりの平均利用者が5千人以上の駅					(参考) 駅数	全駅		
	駅数 A	段差が解消されている駅					駅数	段差が解消されている駅	
		うち基準に適合している設備により段差が解消されている駅						うち基準に適合している設備により段差が解消されている駅	
		B	B/A * 100	C	C/A * 100				
JR北海道	31	19	(61%)	19	(61%)	465	29	29	
JR東日本	465	347	(75%)	347	(75%)	1,692	591	591	
JR東海	84	62	(74%)	62	(74%)	399	165	94	
JR西日本	290	212	(73%)	208	(72%)	1,221	454	365	
JR四国	7	7	(100%)	7	(100%)	259	33	33	
JR九州	67	50	(75%)	49	(73%)	558	125	103	
JR旅客会社6社 小計	944	697	(74%)	692	(73%)	4,594	1,397	1,215	
東武鉄道	110	79	(72%)	79	(72%)	195	97	89	
西武鉄道	78	63	(81%)	61	(78%)	91	68	65	
京成電鉄	48	35	(73%)	35	(73%)	64	37	37	
京王電鉄	64	51	(80%)	51	(80%)	68	55	55	
小田急電鉄	68	67	(99%)	67	(99%)	70	68	68	
東京急行電鉄	87	85	(98%)	85	(98%)	88	86	86	
京浜急行電鉄	70	50	(71%)	50	(71%)	71	50	50	
相模鉄道	23	21	(91%)	21	(91%)	24	22	22	
名古屋鉄道	79	62	(78%)	55	(70%)	272	204	163	
近畿日本鉄道	119	78	(66%)	64	(54%)	327	209	98	
南海電気鉄道	50	27	(54%)	25	(50%)	99	41	32	
京阪電気鉄道	57	40	(70%)	38	(67%)	84	56	42	
阪急電鉄	81	64	(79%)	58	(72%)	84	65	59	
阪神電気鉄道	34	25	(74%)	24	(71%)	41	30	27	
西日本鉄道	23	19	(83%)	16	(70%)	74	55	24	
大手民鉄15社 小計	991	766	(77%)	729	(74%)	1,652	1,143	917	
東京地下鉄	136	87	(64%)	33	(24%)	136	87	33	
札幌市交通局	46	44	(96%)	32	(70%)	46	44	32	
仙台市交通局	16	16	(100%)	16	(100%)	17	17	17	
東京都交通局	96	75	(78%)	37	(39%)	98	76	38	
横浜市交通局	38	37	(97%)	31	(82%)	40	39	33	
名古屋市交通局	80	66	(83%)	65	(81%)	81	67	66	
京都市交通局	29	29	(100%)	29	(100%)	31	31	31	
大阪市交通局	97	95	(98%)	95	(98%)	100	98	98	
神戸市交通局	20	19	(95%)	14	(70%)	25	24	19	
福岡市交通局	17	17	(100%)	17	(100%)	35	35	35	
地下鉄10社局 小計	575	485	(84%)	369	(64%)	609	518	402	
JR、大手民鉄、地下鉄 小計	2,510	1,948	(78%)	1,790	(71%)	6,855	3,058	2,534	
中小民鉄、路面電車等 小計	306	245	(80%)	217	(71%)	2,616	1,164	755	
鉄軌道全体 合計	2,816	2,193	【75%】 (78%)	2,007	【67%】 (71%)	9,471	4,222	3,289	

注) 1. 「基準」とは、公共交通移動等円滑化基準第4条をいう。

2. 「基準に適合している設備により段差が解消されている駅」とは、開閉とびらに窓があり、かご内に手すり等が設置されているエレベーターなどにより、乗降場ごとに、段差が解消された経路を1以上確保している駅をいう。
3. 「段差が解消されている駅」とは、乗降場ごとに、高齢者、障害者等の円滑な通行に適する経路を1以上確保している駅をいう。
4. 新幹線が乗り入れている在来線の駅であって、在来線の駅を管理する事業者が新幹線の駅も管理する場合、当該在来線の駅に新幹線の駅も含み、全体で1駅として計上している。新幹線の駅と在来線の駅を別々の事業者が管理する場合は、別駅として計上している。
5. 2以上の事業者の路線が乗り入れる駅であって、事業者間の乗換改札口が設けられておらず、改札内で相互乗換えができる場合は、全ての事業者の駅を含めて全体で1駅として計上している。この場合、代表して1事業者に当該駅を計上している。
6. ()内は、5千人以上の駅に対する割合(%)を示している。
7. 【】内は、平成19年度末の数値を示している。

平成20年度末 鉄軌道駅におけるエレベーター・エスカレーター設置状況

平成21年3月31日現在

事業者名	総駅数	1日あたりの平均利用 者数が5千人以上かつ高低差5m以上の全駅数 A	エレベーター(Ev)を設置している駅数			エスカレーター(Es)を設置している駅数		
			うち5千人以上かつ5m以上の駅数 B	5千人以上かつ5m以上の全駅数に対する割合(%) (B/A)*100		うち5千人以上かつ5m以上の駅数 C	5千人以上かつ5m以上の全駅数に対する割合(%) (C/A)*100	
JR北海道	465	28	27	20	71%	21	16	57%
JR東日本	1,692	349	390	281	81%	349	292	84%
JR東海	399	84	76	68	81%	45	43	51%
JR西日本	1,221	230	241	187	81%	122	108	47%
JR四国	259	5	11	5	100%	6	4	80%
JR九州	558	48	72	41	85%	31	25	52%
JR旅客会社6社 小計	4,594	744	817	602	81%	574	488	66%
東武鉄道	195	91	79	70	77%	70	65	71%
西武鉄道	91	56	54	48	86%	48	42	75%
京成電鉄	64	39	35	33	85%	31	28	72%
京王電鉄	68	45	51	43	96%	33	32	71%
小田急電鉄	70	61	61	60	98%	32	32	52%
東京急行電鉄	88	63	66	61	97%	41	40	63%
京浜急行電鉄	71	56	42	39	70%	30	29	52%
相模鉄道	24	22	21	20	91%	20	18	82%
名古屋鉄道	272	59	62	47	80%	27	25	42%
近畿日本鉄道	327	82	75	55	67%	76	59	72%
南海電気鉄道	99	39	27	23	59%	28	26	67%
京阪電気鉄道	84	36	31	29	81%	29	28	78%
阪急電鉄	84	58	53	48	83%	37	37	64%
阪神電気鉄道	41	28	28	24	86%	24	21	75%
西日本鉄道	74	15	18	14	93%	16	10	67%
大手民鉄15社 小計	1,652	750	703	614	82%	542	492	66%
東京地下鉄	136	136	116	116	85%	113	113	83%
札幌市交通局	46	46	46	46	100%	37	37	80%
仙台市交通局	17	16	17	16	100%	17	16	100%
東京都交通局	98	95	82	80	84%	93	92	97%
横浜市交通局	40	39	40	39	100%	34	34	87%
名古屋市交通局	81	80	74	73	91%	78	77	96%
京都市交通局	31	29	31	29	100%	31	29	100%
大阪市交通局	100	97	100	97	100%	99	96	99%
神戸市交通局	25	20	25	20	100%	25	20	100%
福岡市交通局	35	17	35	17	100%	35	17	100%
地下鉄10社局 小計	609	575	566	533	93%	562	531	92%
JR、大手民鉄、地下鉄 小計	6,855	2,069	2,086	1,749	85%	1,678	1,511	73%
中小民鉄、路面電車 小計	2,616	227	356	184	81%	314	181	80%
鉄軌道全体 合計	9,471	2,296	2,442	1,933	【79%】 84%	1,992	1,692	【73%】 74%

注) 1. 本表は、鉄軌道駅での移動等円滑化経路の有無にかかわらず、エレベーター・エスカレーターが設置されている駅数を示している。

2. 新幹線が乗り入れている在来線の駅であって、在来線の駅を管理する事業者が新幹線の駅も管理する場合、当該在来線の駅に新幹線の駅も含み、全体で1駅として計上している。新幹線の駅と在来線の駅を別々の事業者が管理する場合は、別駅として計上している。
3. 2以上の事業者の路線が乗り入れる駅であって、事業者間の乗換改札口が設けられておらず、改札内で相互乗換えができる場合は、全ての事業者の駅を含めて全体で1駅として計上している。この場合、代表して1事業者に当該駅を計上している。
4. 【 】内は平成19年度末の数値。

平成20年度末 鉄軌道駅における誘導ブロック設置状況について

平成21年3月31日現在

事業者名	総駅数	1日あたりの平均利用者数が5千人以上の駅数 A	視覚障害者誘導用ブロックを設置している駅数			移動等円滑化基準第9条に適合しているブロックを設置している駅数		
				うち5千人以上の駅数 B	5千人以上の駅に対する割合(%) (B/A)*100		うち5千人以上の駅数 C	5千人以上の駅に対する割合(%) (C/A)*100
JR北海道	465	31	127	31	100%	48	28	90%
JR東日本	1,692	465	1,320	464	100%	1,076	464	100%
JR東海	399	84	399	84	100%	399	84	100%
JR西日本	1,221	290	789	290	100%	536	288	99%
JR四国	259	7	205	7	100%	113	7	100%
JR九州	558	67	558	67	100%	85	43	64%
JR旅客会社6社 小計	4,594	944	3,398	943	100%	2,257	914	97%
東武鉄道	195	110	195	110	100%	168	109	99%
西武鉄道	91	78	91	78	100%	66	62	79%
京成電鉄	64	48	64	48	100%	59	45	94%
京王電鉄	68	64	68	64	100%	68	64	100%
小田急電鉄	70	68	70	68	100%	70	68	100%
東京急行電鉄	88	87	88	87	100%	88	87	100%
京浜急行電鉄	71	70	71	70	100%	71	70	100%
相模鉄道	24	23	24	23	100%	24	23	100%
名古屋鉄道	272	79	259	78	99%	193	59	75%
近畿日本鉄道	327	119	321	119	100%	186	116	97%
南海電気鉄道	99	50	99	50	100%	46	41	82%
京阪電気鉄道	84	57	84	57	100%	74	47	82%
阪急電鉄	84	81	84	81	100%	84	81	100%
阪神電気鉄道	41	34	41	34	100%	41	34	100%
西日本鉄道	74	23	74	23	100%	51	22	96%
大手民鉄15社 小計	1,652	991	1,633	990	100%	1,289	928	94%
東京地下鉄	136	136	136	136	100%	136	136	100%
札幌市交通局	46	46	46	46	100%	36	36	78%
仙台市交通局	17	16	17	16	100%	16	15	94%
東京都交通局	98	96	96	96	100%	96	96	100%
横浜市交通局	40	38	40	38	100%	39	37	97%
名古屋市交通局	81	80	81	80	100%	75	74	93%
京都市交通局	31	29	31	29	100%	31	29	100%
大阪市交通局	100	97	100	97	100%	100	97	100%
神戸市交通局	25	20	25	20	100%	25	20	100%
福岡市交通局	35	17	35	17	100%	35	17	100%
地下鉄10社局 小計	609	575	607	575	100%	589	557	97%
JR、大手民鉄、地下鉄 小計	6,855	2,510	5,638	2,508	100%	4,135	2,399	96%
中小民鉄、路面電車 小計	2,616	306	1,463	283	92%	810	225	74%
鉄軌道全体 合計	9,471	2,816	7,101	2,791	【99%】 99%	4,945	2,624	【91%】 93%

注) 1. 新幹線が乗り入れている在来線の駅であって、在来線の駅を管理する事業者が新幹線の駅も管理する場合、当該在来線の駅に新幹線の駅も含み全体で1駅として計上している。新幹線の駅と在来線の駅を別々の事業者が管理する場合は、別駅として計上している。

2. 2以上の事業者の路線が乗り入れる駅であって、事業者間の乗換改札口が設けられておらず、改札内で相互乗換えができる場合は、全ての事業者の駅を含めて全体で1駅として計上している。この場合、代表して1事業者に当該駅を計上している。

3. 【 】内は平成19年度末の数値。

平成20年度末 鉄軌道駅におけるトイレ設置状況について

平成21年3月31日現在

事業者名	総駅数	トイレを設置している駅数		車いす使用者対応型トイレを設置している駅数			移動等円滑化基準第13条から第15条に適合するトイレを設置している駅数		
		A	うち5千人以上の駅数		うち5千人以上の駅数 B	トイレを設置している5千人以上の駅に対する割合(%) (B/A)*100		うち5千人以上の駅数 C	トイレを設置している5千人以上の駅に対する割合(%) (C/A)*100
JR北海道	465	247	29	32	21	72%	28	21	72%
JR東日本	1,692	1,330	447	427	345	77%	277	255	57%
JR東海	399	278	84	78	66	79%	75	65	77%
JR西日本	1,221	896	280	268	223	80%	242	212	76%
JR四国	259	184	7	32	7	100%	10	7	100%
JR九州	558	376	63	80	45	71%	44	28	44%
JR旅客会社6社 小計	4,594	3,311	910	917	707	78%	676	588	65%
東武鉄道	195	193	109	88	79	72%	88	79	72%
西武鉄道	91	91	78	65	60	77%	43	41	53%
京成電鉄	64	64	48	39	38	79%	37	36	75%
京王電鉄	68	67	63	60	56	89%	58	54	86%
小田急電鉄	70	70	68	69	68	100%	69	68	100%
東京急行電鉄	88	79	79	72	72	91%	72	72	91%
京浜急行電鉄	71	61	61	39	39	64%	34	34	56%
相模鉄道	24	24	23	24	23	100%	24	23	100%
名古屋鉄道	272	170	77	73	57	74%	59	50	65%
近畿日本鉄道	327	278	119	126	95	80%	73	66	55%
南海電気鉄道	99	99	50	47	39	78%	28	25	50%
京阪電気鉄道	84	65	55	49	43	78%	27	25	45%
阪急電鉄	84	84	81	78	76	94%	33	32	40%
阪神電気鉄道	41	39	34	33	30	88%	23	22	65%
西日本鉄道	74	71	22	33	21	95%	33	21	95%
大手民鉄15社 小計	1,652	1,455	967	895	796	82%	701	648	67%
東京地下鉄	136	135	135	109	109	81%	109	109	81%
札幌市交通局	46	46	46	45	45	98%	37	37	80%
仙台市交通局	17	17	16	17	16	100%	16	15	94%
東京都交通局	98	96	96	95	95	99%	95	95	99%
横浜市交通局	40	40	38	40	38	100%	24	22	58%
名古屋市交通局	81	81	80	78	77	96%	65	64	80%
京都市交通局	31	31	29	31	29	100%	18	18	62%
大阪市交通局	100	100	97	98	95	98%	32	29	30%
神戸市交通局	25	25	20	25	20	100%	12	10	50%
福岡市交通局	35	35	17	35	17	100%	22	9	53%
地下鉄10社局 小計	609	606	574	573	541	94%	430	408	71%
JR、大手民鉄、地下鉄 小計	6,855	5,372	2,451	2,385	2,044	83%	1,807	1,644	67%
中小民鉄、路面電車 小計	2,616	1,281	250	495	217	87%	280	148	59%
鉄軌道全体 合計	9,471	6,653	2,701	2,880	2,261	【82%】 84%	2,087	1,792	【59%】 66%

注) 1. 新幹線が乗り入れている在来線の駅であって、在来線の駅を管理する事業者が新幹線の駅も管理する場合、当該在来線の駅に新幹線の駅も含み全体で1駅として計上している。新幹線の駅と在来線の駅を別々の事業者が管理する場合は、別駅として計上している。

2. 2以上の事業者の路線が乗り入れる駅であって、事業者間の乗換改札口が設けられておらず、改札内で相互乗換えができる場合は、全ての事業者の駅を含めて全体で1駅として計上している。この場合、代表して1事業者に当該駅を計上している。

3. 【 】内は平成19年度末の数値。

平成20年度末 鉄軌道駅におけるスロープ設置状況について

平成21年3月31日現在

事業者名	総駅数	1日あたりの平均利用者数が5千人以上の駅数 A	スロープ(Sp)を設置している駅数		
				うち5千人以上の駅数 B	5千人以上の駅に対する割合(%) (B/A)*100
JR北海道	465	31	97	8	26%
JR東日本	1,692	465	281	99	21%
JR東海	399	84	160	24	29%
JR西日本	1,221	290	447	118	41%
JR四国	259	7	129	0	0%
JR九州	558	67	87	20	30%
JR旅客会社6社 小計	4,594	944	1,201	269	28%
東武鉄道	195	110	80	47	43%
西武鉄道	91	78	38	34	44%
京成電鉄	64	48	12	12	25%
京王電鉄	68	64	19	17	27%
小田急電鉄	70	68	26	25	37%
東京急行電鉄	88	87	29	29	33%
京浜急行電鉄	71	70	26	26	37%
相模鉄道	24	23	8	8	35%
名古屋鉄道	272	79	184	35	44%
近畿日本鉄道	327	119	196	54	45%
南海電気鉄道	99	50	38	18	36%
京阪電気鉄道	84	57	56	41	72%
阪急電鉄	84	81	37	35	43%
阪神電気鉄道	41	34	12	9	26%
西日本鉄道	74	23	50	14	61%
大手民鉄15社 小計	1,652	991	811	404	41%
東京地下鉄	136	136	25	25	18%
札幌市交通局	46	46	21	21	46%
仙台市交通局	17	16	10	9	56%
東京都交通局	98	96	33	31	32%
横浜市交通局	40	38	8	8	21%
名古屋市交通局	81	80	73	72	90%
京都市交通局	31	29	14	13	45%
大阪市交通局	100	97	67	66	68%
神戸市交通局	25	20	1	1	5%
福岡市交通局	35	17	12	1	6%
地下鉄10社局 小計	609	575	264	247	43%
JR、大手民鉄、地下鉄 小計	6,855	2,510	2,276	920	37%
中小民鉄、路面電車 小計	2,616	306	1,044	87	28%
鉄軌道全体 合計	9,471	2,816	3,320	1,007	【35%】 36%

注) 1. 新幹線が乗り入れている在来線の駅であって、在来線の駅を管理する事業者が新幹線の駅も管理する場合、当該在来線の駅に新幹線の駅も含み全体で1駅として計上している。新幹線の駅と在来線の駅を別々の事業者が管理する場合は、別駅として計上している。

2. 2以上の事業者の路線が乗り入れる駅であって、事業者間の乗換改札口が設けられておらず、改札内で相互乗換えができる場合は、全ての事業者の駅を含めて全体で1駅として計上している。この場合、代表して1事業者に当該駅を計上している。

3. 【 】内は平成19年度末の数値。

平成20年度末 鉄軌道駅における案内設備等設置状況について

平成21年3月31日現在

事業者名	総駅数	1日あたりの平均利用 者数が5千人以上の駅 数	移動等円滑化基 準第10条から第1 2条に適合する案 内設備を設置して いる駅数		移動等円滑化基 準第19条に適合 する拡幅改札口を 設置している駅数		移動等円滑化基 準第17条に適合 する身体障害者対 応型券売機を設置 している駅数		移動等円滑化基 準第20条第1項 第6号及び第8号 に適合する転落防 止のための設備を 設置している駅数	
			うち5千 人以上 の駅数	うち5千 人以上 の駅数	うち5千 人以上 の駅数	うち5千 人以上 の駅数	うち5千 人以上 の駅数	うち5千 人以上 の駅数	うち5千 人以上 の駅数	うち5千 人以上 の駅数
JR北海道	465	31	29	24	125	31	45	30	72	31
JR東日本	1,692	465	186	173	867	435	875	465	1,201	465
JR東海	399	84	73	66	203	84	155	84	399	84
JR西日本	1,221	290	201	173	718	278	466	270	712	285
JR四国	259	7	6	5	101	7	60	7	118	5
JR九州	558	67	26	19	185	56	59	49	196	67
JR旅客会社6社 小計	4,594	944	521	460	2,199	891	1,660	905	2,698	937
東武鉄道	195	110	58	54	195	110	27	21	195	110
西武鉄道	91	78	19	19	88	78	91	78	91	78
京成電鉄	64	48	11	10	64	48	23	23	64	48
京王電鉄	68	64	35	32	68	64	67	63	68	64
小田急電鉄	70	68	21	21	70	68	69	67	70	68
東京急行電鉄	88	87	41	41	88	87	86	86	88	87
京浜急行電鉄	71	70	25	25	71	70	68	68	71	70
相模鉄道	24	23	4	4	24	23	22	21	24	23
名古屋鉄道	272	79	52	44	261	77	257	76	271	79
近畿日本鉄道	327	119	39	36	278	119	263	118	320	119
南海電気鉄道	99	50	28	27	99	50	92	50	99	50
京阪電気鉄道	84	57	48	43	79	57	21	21	84	57
阪急電鉄	84	81	39	38	84	81	84	81	84	81
阪神電気鉄道	41	34	31	28	39	34	39	34	41	34
西日本鉄道	74	23	7	2	68	22	49	22	74	23
大手民鉄15社 小計	1,652	991	458	424	1,576	988	1,258	829	1,644	991
東京地下鉄	136	136	30	30	136	136	25	25	136	136
札幌市交通局	46	46	35	35	46	46	46	46	46	46
仙台市交通局	17	16	17	16	17	16	17	16	17	16
東京都交通局	98	96	30	30	96	96	60	60	98	96
横浜市交通局	40	38	8	7	40	38	27	26	40	38
名古屋市交通局	81	80	32	32	81	80	12	12	81	80
京都市交通局	31	29	31	29	31	29	31	29	31	29
大阪市交通局	100	97	40	37	100	97	100	97	100	97
神戸市交通局	25	20	25	20	25	20	25	20	25	20
福岡市交通局	35	17	16	3	35	17	35	17	35	17
地下鉄10社局 小計	609	575	264	239	607	575	378	348	609	575
JR、大手民鉄、地下鉄 小計	6,855	2,510	1,243	1,123	4,382	2,454	3,296	2,082	4,951	2,503
中小民鉄、路面電車 小計	2,616	306	301	142	845	251	551	197	1,107	274
鉄軌道全体 合計	9,471	2,816	1,544	1,265	5,227	2,705	3,847	2,279	6,058	2,777

- 注) 1. 新幹線が乗り入れている在来線の駅であって、在来線の駅を管理する事業者が新幹線の駅も管理する場合、当該在来線の駅に新幹線の駅も含み全体で1駅として計上している。新幹線の駅と在来線の駅を別々の事業者が管理する場合は、別駅として計上している。
2. 2以上の事業者の路線が乗り入れる駅であって、事業者間の乗換改札口が設けられておらず、改札内で相互乗換えができる場合は、全ての事業者の駅を含めて全体で1駅として計上している。この場合、代表して1事業者に当該駅を計上している。